

組織マネジメント会議事業計画

組織マネジメント会議 議長 木村 健悟

会員の不足や社会情勢の変化による多様な価値観の混在から、一人ひとりの成長と意識醸成、さらなる組織運動の最大化がより重要視される今、主体性を兼ね備えた人材育成の仕組みが求められています。時代を先取りした柔軟な組織の運営から成り立つ個々の成長と組織の発展が促進され情報を共有できる体制のもと、最適化された組織活動と戦略的な発信で魅力を底上げし地域への影響力強化とより高みを目指す組織になることが必要です。

まずは、社会の情勢を理解し時代を切り開く組織を構築するために、人材を活かしつつ合理的に運営する方法を熟考し定款や規則について現状との差異を見直すことで、効率的な体制のもとで魅力的な組織へと発展をすることができます。そして、活動への意欲向上と能動的に参画ができる人材育成の機会提供のために、行動の過程を重視した組織としての評価基準のもと、褒章制度の再編とスキルに合わせた計画的な研修や学習の機会を提供することで、自主的に行動ができる主体性と意欲をもった人材が育成され個々と全体の両軸で成長を促進することができます。さらに、組織として次代の活動へと適切につなげるために、時代を先駆け、かつ円滑に知識の共有が可能なツールを活用し、情報を体系的に蓄積することで、組織の全体的な知識基盤の強化と効率化に寄与することができます。また、向後の成長と価値の向上のために、目指すブランドイメージ及びターゲット層を全体的に方針として明確化したうえで、市民に影響を与える戦略的な情報の発信を実施し、活動成果を広く周知することで、団体の認知が広がり力強い運動を展開することができます。

世の中の変化を先取した運営と最適化された運動をもとに、成長の機会をより享受し主体的な人材と意欲的に活動できる組織となった我々は、市民へさらにインパクトを与える団体として認知され、未来の発展を期待された地域を代表する唯一無二の存在となります。

<事業計画>

1. 時代に即し最適化された規則の見直し
2. 育成と活動意欲向上を目的とした調査とセミナーの開催
3. 知識の属人化を是正するツールの活用
4. ブランディングをより確立させる広報